

				科目コード	212
科目名	急性期看護方法論 (Acute Care Nursing Methods)			開講学科	看護学科
選択区分	必修	単位数(時間)	2単位(60時間)	履修時期	3年次前期
担当教員	松井 美由紀、宮宇地 秀代、(未定)			科目区分	専門科目
授業概要	急性期にある患者の看護(特に周術期看護)の方法と実際について教授する。 実践的な学習ができるようにシミュレーション教育を施しながらすすめていく。				
授業目標	急性期にある患者の看護を実践するための基礎的な知識と方法を修得することができる。				

授業内容

回	項目	内 容	担当者		
1～2	急性期看護概論	急性期にある人の特徴と理解	松井美由紀		
3	周術期看護(1)	周術期にある人の特徴と理解 手術侵襲と回復過程	松井美由紀		
4～6	周術期看護(2)	代表的な術後合併症に対する看護 ～肺合併症・せん妄・イレウス・縫合不全 術後感染・深部静脈血栓症～	松井美由紀		
7～10	周術期看護(3)	周術期過程に応じた看護 ～術前から術後～	松井美由紀		
11～12	周術期看護(4)	ドレーン管理【演習を含む】	松井美由紀		
13～14	周術期看護(5)	人工肛門造設術を受ける患者への看護【演習含む】	宮宇地秀代 松井美由紀		
15～17	救急看護および クリティカルケア(1)	救急医療体制と救急医療の特徴 循環不全と呼吸不全	松井美由紀		
18～22	周術期看護(6)	術式別に応じた看護 ～胃切除術および肝切除術～ 【事例シミュレーション含む】	松井美由紀 宮宇地秀代		
23～27	救急看護および クリティカルケア(2)	人工呼吸器装着患者への看護 救命処置・輸液ポンプ・吸引【演習を含む】	松井美由紀 宮宇地秀代		
28～30	知識と技術の統合	状況設定シミュレーション【演習】 技術演習振り返り	松井美由紀 宮宇地秀代		
成績評価方法	筆記試験(70%) 学習課題(30% 小テスト含む)				
教科書	雄西智恵美・秋元典子「周手術期看護論」(ヌーヴェルヒロカワ) 野崎真奈美・林直子・佐藤まゆみ・鈴木久美「成人看護技術」(南江堂)				
参考図書等	池松裕子・山勢善江「急性期看護論」(ヌーヴェルヒロカワ) 山勢博彰「救急看護学」(医学書院) 監修/坂本すが「完全版ビジュアル臨床看護技術ガイド」(照林社)				
備考	*授業は、時間割の都合上、日程等が変更になる可能性があります。 *予習および事前課題に取り組んでから、講義に出席すること。演習や学習課題に主体的に取り組むことを期待します。				